

令和7年度 第11回浄水地域会議 会議録

■ 日時 令和8年3月11日(水) 午後7時～8時

■ 場所 浄水交流館 大会議室

■ 出席者

<委員> 内迫 貴光 勝野 房則 加藤 耕助 桑原 正明
佐竹 修 土田 洋 長江 光一 成瀬 博文
野畑 安浩

<事務局> 杉浦 智文(地域交流課 課長) 吉村 直樹(地域交流課 担当長)
渡邊 洋一(地域交流課 主任主査)

■ 内容 「今年度の振り返り・次年度の検討事項について」

- (1) 地域活動やボランティアの活性化に向けたしくみづくり
- (2) 地域による移動支援の取組の推進

■ 議事内容(要約)

(1) 地域活動やボランティアの活性化に向けたしくみづくり

- ・マルシェやウォーキングイベントでオープンチャットを限定試行できるよう各所と調整中。
- ・オープンチャットの存在をどのように周知するかが課題。入口として、全戸配布物である浄水広報誌(fureai)の記事と連動し、誘導してみるのはいかがでしょうか。
- ・どのような情報を扱うかも整理する必要がある。夏祭り等、住民が関心をもつ情報を掲載できるとよい。
- ・自治区の公式LINEは一方方向なので、双方向の発信ができるメリットをどのような場面で活かしていくか。
- ・二十歳のつどいのアンケート回答は少なかったが、SNSの使い方を考えるうえでは、若い世代に議論に入ってもらえると良い。

(2) 地域による移動支援の取組の推進

- ・伊保原自治区では、人材育成としくみづくりを中心に検討している。
- ・伊保原自治区に特化した議論となっているため、地域として何を担い、どのように関わるのかの整理が必要。
- ・そのためには、自治区でしくみのイメージを描く必要があり、現状、地域会議としては経過を見守るべきではないか。
- ・元々は「支え合いの地域づくり」から始まったテーマ。5～10年先の地域の将来を見据えたときには他の地域にも関係する課題ではないか。
- ・地域会議がどのように関わるべきかについては、次期会議の委員にも意見をもらいながら決めていきたい。

■ 今後の予定

令和8年度第1回浄水地域会議

令和8年5月13日(水) 午後7時～ 浄水交流館大会議室